モーツァルト・サロン会報 NO.78

第 78 回 モーツァルト・サロン コンサートシリーズ
「永井公美子＆矢島愛子デュオリサイタル」特集
2022 年 9 月 25 日号

フランク：ヴァイオリン・ソナタ

台風の影響で心配された雨も止み、晴天に恵まれた 9 月 25 日（日）14：00 より「永井公美子＆矢島愛子デュオリサイタル」が開かれました。本来でしたら 2 月 13 日の予定でしたが、コロナ禍で延期公演となりました。

幕開けは「ベートーヴェン：〝フィガロの結婚〟の主題による 12 の変奏曲 Wo040」。賑やかに登場したお二人が弾き終わると永井さんから、ご挨拶と次のような曲の説明がありました。「今日はドイツで一緒に弾いていた思い出の曲を中心に集めましたが、1 曲目だけは初めて演奏しました。モーツァルトのフィガロの結婚のアリアをひたすら 12 回も変奏して行くのです。ヴァイオリンは難しくないのですが、ピアノが難しくて（矢島さんに）随分ブーブー言われました(笑)。ここでも言われて、随分あきらめの悪い人だなと思いましたが、結果、楽しく弾けて良かったです。これから演奏するグリーグのヴァイオリン・ソナタですが…、(矢島さんに）ノルウェイに行ったことがありますか」。矢島さん(以下、Y)「はい、グリーグが作曲していた村に、秋に伺ったのですが、かなり寒くて暗いんです。2、3 時間の日照時間なのでお日様のありがたさ、雪が降りつけた時の言いようのない激しい悲しみなどを感じました。北欧の人は温和なんですが、持っている精神は激しい国民性です」。永井さん(以下、N)「北欧の方ってムーミンの影響か、皆さんは穏やかだと思っているのですが、激しいです。隣がロシアということと気候も（その原因で）あると思います。グリーグは 3 つのヴァイオリン・ソナタを書いていますが、今日は一番多く弾かれる 3 番を演奏します。1 楽章は夏の終わりから秋にかけて。2 楽章は冬で、(私が勉強していた）ハノーファーは寒くて雪が降るので、それは室内から見るのだということを体感として覚えています。3 楽章は春を待ち遠しく思っている」。Y「グリーグは身長が私と同じ 154 ㎝ですが、持っている内面は巨人のような感じなので、そういうこともこの曲を通してわかって頂けると思います」。熱い演奏で前半が終了しました。

後半に矢島さんが登場すると曲の説明をされました。「今度はグリーグのピアノ・ソロの曲を 2 曲弾きます。グリーグは抒情曲を 20 年の長きに渡って日記のように書き続けていたんですね。〝1 曲目はゆりかご〟という曲で、グリーグは若い時に、娘さんが 1 歳で亡くなってしまって、それっきり子供を授からなかったのですけど、その時使っていたゆりかごがずっと一生お家にあって、亡くなってから 20 年も 30 年も経ってるけど、そのゆりかごだけが揺れているという曲です。2 曲目は〝トロルドハウゲンの婚礼の日〟です。トロルドハウゲンはグリーグが住んでいたベルゲンの郊外にある村の名前なんですね。そこの崖にグリーグのお墓があるんです。お家の真裏なんですけれど。そこはグリーグたちが耕して自分たちで築き上げた村なんですね。素敵な池があって、ちっちゃな作曲小屋の中にはアップライトのピアノがあって、隣には本当のお家があってグランドピアノが置いてあるんですね。トロルドハウゲンでの素朴で楽しい婚礼の様子が描かれていますので、どうぞお聴きください」。近年、北欧の音楽を紹介する活動を行っている矢島さんの抒情的で熱い演奏が披露されました。

続いて、永井さんが再登場。「矢島さんのソロをお楽しみ頂いた後はクライスラーの中から 4 つの小品を演奏いたします。（ピアノの譜面台をチラチラ見ながら）特に有名な〝美しきロスマリン、愛の喜び、愛の悲しみ、中国の太鼓という順番で弾きます。昔、ピアニストとセーノ！で弾き始めたら、私は愛の喜びを弾き始め、ピアニストは愛の悲しみを弾いてしまって、目も当てられない状況になったので必ず、順番を確認してから弾くようにしています」。会場は爆笑！和やかな中で有名な小品が演奏されました。

最後を飾るのは「フランク：ヴァイオリン・ソナタ」。N「今年はフランクの生誕 200 年でやたらと弾かれているんですね。元々はイザイ（ヴァイオリニスト、作曲家）のために結婚祝いとして作られた曲ですが、史上最高の結婚祝いと言われています。この前、私たちはとある音楽家のレッスンを受けてきたのですが、この曲について説明をして下さいました。1 楽章は誘惑、2 楽章はドラマ、3 楽章は深い瞑想、4 楽章は喜びの光ということです」。Y「フランクは敬虔なキリスト教徒でオルガニストとしても活躍していました。晩年になって、この世の中のベスト 3 と言われる曲を書きましたが、その中の一つです。神がかったような、誰かに書かされているような曲です」。大変な熱演に会場は興奮に包まれました。

そして、アンコールの前に永井さんから、次のようなお気持ちが述べられました。「私たち音楽家はコロナ禍で厳しい状況で難しい立場にいまして、緊急事態の中で音楽が果たして必要なのかと自問自答する日々でした。いつもよりも 1 回 1 回のコンサートを、これが皆さんの前で演奏する最後になるかもしれないなと思いながら迎えていて、またこのように応援して頂けるのを本当に何てありがたい人生なんだ！と思っております。ありがとうございます」。それは、コロナ禍で大打撃を受けた全ての音楽家の気持ちを代弁するかのようで、胸を打たれました。アンコールは「ヘンデル：オペラ・セルセより〝ラルゴ〟」。クールダウンするかのような静かな祈りのひとときになりました。

演奏で感動あり、コントのようなトークで笑いありのコンサートでした。

一般社団法人　国際育英文化協会
代表理事　伊藤美保子

アンケート集計結果　ご協力ありがとうございました。

1.本日のリサイタルについてのご感想をお聞かせください。

a. チケット料金について　□高い 0　□やや高い 0　□適正 8　□やや安い 0　□安い 2
b. モーツァルト・サロンの印象はいかがでしたか　□非常に良い 7　□良い 3　□普通 0　□やや悪い 0　□悪い 0
c. スタッフの対応はいかがでしたか　□非常に良い 7　□良い 3　□普通 0　□やや悪い 0　□悪い 0
d. プログラムの中で良かった曲をお教えください（何曲でも可）

□ベートーヴェン：モーツァルト《フィガロの結婚》の主題による12の変奏曲 Wo0 40　6
□グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ　3番　ハ短調　op. 45　7
グリーグ：抒情小曲集の中より(ピアノ・ソロ)　□ゆりかご 3　□トロルドハウゲンの婚礼の日 4
クライスラー：□美しきロスマリン 6　□愛の喜び 6　□愛の悲しみ 5　□中国の太鼓 4
□フランク：ヴァイオリン・ソナタ　イ長調　6
□アンコール曲　7

2.永井公美子さんへ激励のメッセージをお願いします。

♪すごくしっかりとした音でひかれていて、ずっと感心しながら聴いていました。(うまく言えないのですが、小さな音でもかすれて消えてしまわない信頼感という感じです)。また機会があればぜひ聴かせて下さい。ありがとうございました。
♪素晴らしい演奏でした。ヴァイオリン・ソロが欲しかった。
♪すごくてびっくりしました。すごいえんそうでした。
♪グリーグとフランクのソナタ！！2曲とも大曲で1つのコンサートで2曲そろえて演奏されるのはすごいです。すばらしかった！！特にフランク！トークも楽しかったです。
♪熱心な演奏活動に敬意を表します。デッドなホールながら、演奏が進むに従い、楽器が暖まり、音色にツヤが出て来て、素晴らしかった。曲づくりも納得いくものでした。
♪いつも楽しい演奏をありがとうございます（演奏間のトークもおもしろい)。クライスラーの曲はすばらしかったです。クライスラーの曲はどれも名曲ですね！！フランクのヴァイオリン・ソナタすばらしい演奏でした！！アンコールのヘンデルのオンブラ・マイ・フもよかったですね。ヘンデルの曲を聴くと音楽（クラシック）の原点がわかる、気がひきしまる元気が出るようだ。
♪熱演に圧倒されました。アンコール曲でほっとしました。フランクのソナタは間近で聴かせて頂きますと、一層のこと、演奏者の熱演ぶりが…。さぞお疲れになったことと存じます。今後も活躍の程、期待しております。あまり無理をなさらないように。
♪今日のお目当てのグリーグとフランクは大満足でした！弦に吸いつくような弓使いから生まれる豊穣な音に、時を忘れて聴き入りました。永井さんの演奏に初めて接したのは７年前。会場にいらっしゃった男の子が生まれようとしている時期でした。永井さんが、お子さんの成長と共に、偉大な音楽家へと一歩一歩進んでいかれることを心より祈って居ります。

4.矢島愛子さんへ激励のメッセージをお願いします。

♪初めて、コンサートに来ました。生の演奏を久しぶりに聴き、感激致しました。
♪すばらしかった。

「ベートーヴェン：フィガロの結婚による１２の変奏曲」
ピアノが難しいのです！

当サロンが誇る
お二人の楽しいトークショー?

「グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ３番」
1. 夏の終わり、2. 冬、3. 春を待ちわびる

「グリーグ：トロルドハウゲンの婚礼の日」
矢島さんが訪れたことのある素朴な村の情景

曲順を間違えないように、
チラチラ譜面を確認しながらトーク

無事に「クライスラー：愛の喜び」が
始まりました

♪きれいな音を聴かせて頂き、ありがとうございました。色々な音をならしていらっしゃいましたが、はなやかできれいな音にもどってくると、とてもうれしくなります。これだけの曲をひかれて、ご準備も大変だったと思います。おつかれ様でした。P.S.あれだけ念をおされたので、喜びと悲しみを逆にはじめたら満場大拍手だったと思います。
♪ソロがステキでした。すばらしかったです。
♪ハノーファー音楽院時代から永井さんと二人で演奏されてきましたね。素晴らしい伴奏で感動しました。ソロも素敵でした！！フランクの伴奏が特に秀逸でした。
♪丁寧な演奏で、作曲家が意図するものを表現されていて素晴らしかった。今後の活躍をお祈り申し上げます。
♪グリーグのピアノ曲（ゆりかご）はしみじみとした気持ちが感じられました。
♪今までに、永井さんとの共演ピアニストとして、佐藤卓史さん、根津理恵子さん、そして矢島さんによる演奏を聴かせていただきました。佐藤さんは主導型、根津さんは寄り添い型、矢島さんは対等競演型（２つの大きなソナタがあったので尚更）。という感じで、大変興味深かったです。ソロの「婚礼の日」はとても素敵でした。メシドール・アンサンブルでのソリストとしての演奏、大変たのしみです。

5.お二人へ激励のメッセージをお願いします。

♪年末の連合会館納め会での演奏ありがとうございました。2月のコンサートを楽しみにしていたのですが、延期になり、無事今日をお迎えでき、おめでとうございます。小柄なお二人の力強い演奏に圧倒されました。これからも引き続きご活躍をお祈りします。演奏会の折にはお知らせください。
♪フランクのヴァイオリン・ソナタは悪魔にとりつかれた様な映画の情景みたいな静と動のある人間の本質あるいは自然（生命）というか宇宙の根源の本質とでも言うか、そんなことが感じられました。素晴らしい曲ですね。
♪ベートーヴェンの変奏曲は初めて聴かせて頂きましたが、演奏者にとっては大変難しい曲ではないかと勝手に推測してますが、とにかく楽しい曲（演奏）でした。
♪お二人のこのリサイタルにかける熱量、エネルギーが凄かったです。小さなサロンのヴァイオリンとピアノだけの演奏が大自然、大宇宙に感じられました。演奏のときの真摯な表情（ちょっとコワい･･･）と終わった時のかわいらしい笑顔のギャップがたまりません。永井さんが「このコロナ禍で音楽をやっていていいんだろうか、と思ったこともあった」とおっしゃっていましたが、大作曲家たちが生きた時代も、伝染病、戦争、自然災害などは常にあったと思います。今こそ精魂を込めた音楽をもっと聴かせていただきたいです。あと、お二人は演奏も凄いですが、トークでも有名な清塚さんに勝っていると思います。矢島さんの今後予定されているコンサート、それに CD 新作も楽しみにしています（しっかり営業も入れていたところがさすが）。

「クライスラー：中国の太鼓」
息がぴったり！

フランクの説明に熱が入る矢島さん
「今度の CD に前奏曲、コラールとフーガが入っています」

「フランク：ヴァイオリン・ソナタ」
この曲を楽しみに来場されたお客様が…。

清塚さんを上回るトーク力？！
勿論、演奏も素晴らしかったです。

アンコールは「ヘンデル：ラルゴ」
再び演奏できることへの感謝と祈りを込めて

ありがとうございました！
沢山のお花に囲まれて♡

♪:*:・:*:♪・:*:・:*:♪　モーツァルト・サロン　今後のコンサート　♪:*:・:*:♪

第 79 回 モーツァルト・サロンコンサートシリーズ

佐藤卓史ピアノリサイタル　チケット発売中！

～若き巨匠によるバラエティ豊かなプログラム～

2022 年 11 月 6 日（日）14：00 より　入場料：3,000 円

モーツァルト：「きらきら星」変奏曲　K.265
シューマン：ウィーンの謝肉祭の道化　作品 26
バルトーク：ミクロコスモス　Sz.107 より第 151 番「ブルガリアンリズムによる舞曲 IV」
ピアノ・ソナタ　Sz.80
リスト：調性のないバガテル　S.216a
愛の夢　第 3 番　S.541-3
メフィスト・ワルツ　第 1 番　「村の居酒屋での踊り」　S.514

※下記公演は全て 14:00 開演です。

第 80 回 2023 年 3 月 12 日（日）根津理恵子ピアノリサイタル　入場料：3,000 円
第 81 回 2023 年 5 月 28 日（日）矢島愛子ピアノリサイタル　入場料：3,000 円

チケットのご購入： お電話またはホームページよりご予約の上、「一般社団法人　国際育英文化協会」口座へ代金を先にお振込みください。ご入金確認後、チケットをお送りいたします。

ゆうちょ銀行 ❶ゆうちょ銀行からのお振込み：記号 10150 番号 70038231
❷他の金融機関からのお振込み：店番 018 普通預金 7003823
みずほ銀行　赤羽支店 普通預金 2093151

※ クレジットカード、コンビニ決済をご希望の方は Pass Market よりご購入いただけます。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

緊急事態宣言は解除となりましたが、当サロンでは引き続き、下記の内容で新型コロナ感染症拡大防止対策をしてまいります。どうぞご安心の上、ご来場くださいませ。

♪ お客様全員のマスク着用
♪ 会場入口での検温、およびアルコール消毒
♪ 開演前、休憩中、終演後の換気
♪ お飲み物の提供を控えさせていただきます

第1回 モーツァルト・サロン ピアノ弾き合い会

～広々としたコンサートサロンでスタインウェイが弾ける！～

参加者募集要項
日　　時：2023年3月19日(日) 11:00開演　※締め切り2023年2月20日(月)
会　　場：モーツァルト・サロン(北区赤羽1－54－5メトロAIビル　6F)
ピ ア ノ：スタインウェイB211/YAMAHAC5
演奏形態：ソロ/連弾/2台ピアノ
参 加 費：2,000円(8分以内)※連弾、2台ピアノは1人2,000円
対　　象：小学生～大人
ジャンル：クラシック※ブルグミュラー程度以上 / プロ・アマ問わず
定　　員：２０名

詳細はこちら

魚谷絵奈先生

モーツァルト・サロン ピアノ教室

指定の月・水・金曜日

現役のピアニストとしても活躍される魚谷絵奈先生と青木沙耶花先生によるワンランク上の個人レッスン。ピアノの先生のスキルアップにも最適です。

・月額制 ： 10,000円～(30分～/ 年40回)
・1レッスン制 ： 6,000円(60分)

青木沙耶花先生

お問い合わせ：一般社団法人 国際育英文化協会

〒115-0045 東京都北区赤羽1-54-5メトロAIビル５F
TEL：03-5939-9535　FAX:03-5939-9536
HP：http://www.kokusai-ikuei.jp/　　Facebook：https://www.facebook.com/mozartsalon
モーツァルト・サロン赤羽で検索して下さい。

※この会報がご不要の方は、お電話またはホームページ「お問い合わせ」よりご連絡下さい。